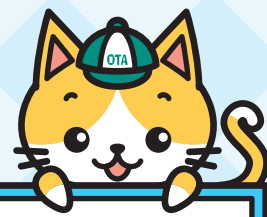


いきいき人生



公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722
E-mail.ota@sjc.ne.jp
<https://www.ota-sjc.or.jp>



会員数 3,276名
男 1,821名
女 1,455名
2026/6/30時点

2026年

8月号

vol.262

第77回 定時総会が開催されました

6月23日(火)、大田区民プラザ・大ホールにて第77回定時総会が開催されました。

大越会長の挨拶に続き、名誉会長である鈴木区長をはじめ、ご来賓の皆様よりご挨拶をいただきました。

引き続き、表彰会員および感謝状贈呈会員が紹介され、代表者に表彰状が授与されました。

また、安全標語優秀賞を受賞した会員の表彰が行われました。

開会宣言の後、会長が議長に選出され、議事が開始されました。冒頭、佐々木監事より令和7年度監査報告が行われ、続いて事業報告、理事選任ほか各議案の説明があり、すべての議案が原案どおり可決されました。



15年表彰 被表彰者



10年表彰 被表彰者



15年表彰



安全標語優秀賞



大越会長の総会挨拶



会員の皆様のご尽力により、昨年度も地域に根ざした多様な事業活動を展開することができました。

就業、イベント活動、シルバーサロン、環境美化活動等々、地域社会に貢献しながら生きがいを持って働く場を提供するという使命を果たして参りました。

昨年度末の会員数は3,240名となり、令和6年度と比較し80名増加しました。今後も会員拡大と技能向上に努めるとともに、事業の充実を図って参ります。

また、独自事業として布ぞうり作りを始めましたが、今年度も新たな取り組みを始めたいと思っております。さらに、今年度は第4次中期計画に基づき「ポイント制度」の導入も検討しております。

私共のシルバー人材センターも社会環境の変化に伴い、就業機会の確保や安全対策の徹底など、取り組むべき課題も多くございます。多くの課題に対し、会員の知恵と人柄で地域から信頼されるセンター運営に取り組みたいと思います。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新任理事の紹介



池谷由美子理事



石井ひとみ理事

役員名簿

会 長	大越 保正	副会長	齋藤佳代子
常務理事	青木 重樹	理 事	一柳 勝
理 事	河合 武郎	理 事	高 済 博彦
理 事	天明 俊郎	理 事	直井 亨介
外部理事	有我 孝之	外部理事	喜多 慶造
理事(新任)	池谷由美子	理事(新任)	石井ひとみ
監 事	佐々木文雄	外部監事	勢古 勝紀

表彰状・感謝状を受けられた方（五十音順 敬称略）

表彰規程に基づき、センター事業の発展に寄与し、顕著な功績を挙げられた会員の方々が表彰されました。15年及び10年表彰、5年感謝状の表彰対象は、令和8年3月31日を基準日として、基準日以前の規定年数の間継続して各年度1回以上就業し、かつ社会奉仕活動については、令和2年度から令和4年度を除き、各年度1回以上参加された会員です。

15年表彰を受けられた方(8名)

安達 信子	石川 八郎	岩井富美江	田中 宏昌	西村 和明	平賀 健司	平田 松江	涌井 宏
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------

10年表彰を受けられた方(15名)

足立 正志	市川 弘一	内山美津子	小澤 寿夫	押田 朝子	加藤 欣悟	栗原 弘	佐伯 成正
高村 正子	千葉富喜子	仲沢 忠男	橋本 勝彦	福岡 正市	前川 宗雄	渡辺 晴夫	

5年就業等感謝状を受けられた方(42名)

揚村 長	阿部 慶一	一色みよ子	伊藤 弘一	岩佐 恵子	岩田 伸一	潮田 彬
大貫 高義	岡崎 成子	甲斐 正子	柿原 精隆	片岡 昭	加藤 範俊	加藤 誠
國重 始	黒岩 富夫	監物 増夫	小山 種樹	後藤千代子	今 清	齋藤フミ子
笹井 利夫	嶋田美代子	鈴木つね子	高田 秋枝	田中ハツ子	田中日出夫	中條 松美
中田 好恵	野上 米子	平塚玄一郎	平林 勝春	保泉 幸子	三浦 貞任	三嶋 剛
三角 靖次	村石百合子	村越 純治	柳澤 茂樹	山口 道喜	山脇 陽治	横山 進

退任役員感謝状を受けられた方(10名)

ブロック役員、委員会委員を連続2期以上務めて退任された会員

阿久津 久子 ブロック委員 (六郷)	荒川 信次 ブロック委員 (大森東)	伊藤 敏夫 ブロック委員 (嶺町)	押田 朝子 ブロック委員 (蒲田東)	後藤 寿弘 ブロック委員 (蒲田東)
早川 愛子 ブロック委員 (蒲田東)	日野 義広 ブロック委員 (六郷)	平賀 健司 ブロック委員 (大森西)	平田 松江 ブロック委員 (蒲田東)	森川 サチ子 ブロック委員 (蒲田西)



■ 安全標語の優秀賞受賞者

センターのスローガン作品に応募され、採用された会員とその標語

① 東京しごと財団のテーマ「転倒予防と健康管理」

【 あぶないよ スマホ見ないで 前を見て 】 作者 ニノ宮 年男

② 当センターのテーマ「自転車事故」

【 あぶない!! スピードだしすぎ 事故のもと 】 作者 奥田 美由紀



委員会委員の紹介

◎委員長 ○副委員長 (新) 新任

総務委員会:10名	広報委員会:9名	会員開発委員会:9名	適正・安全委員会:8名
◎高 済 博彦	◎齋藤佳代子	◎直井 亨介	◎一柳 勝
○佐伯 成正	○須藤 信	○戸倉 宣正	○杉本 満則
○天明 俊郎	伊津野忠里	小澤 寿夫	新井 博子
荒井登喜江	浮田 信行	久保田長生	片岡 昭
井上貴美子	加藤佐登美	島田むつみ	金丸 武夫
大坪 敬	加藤 誠	古都 隆	田口 伸夫
監物 増夫	鎌田 芳郎	渡辺 晴夫	三浦 貞任
鈴木伊豆夫	栗原 弘	池谷由美子(新)	石井ひとみ(新)
鈴木 昌子	鈴木 敏和	立 たけ代(新)	
船橋 進			(令和8年6月末日時点)

安全コーナー 「転倒防止！」 足元注意を今一度！

東京消防庁などの最近のデータによると、日常生活における事故で救急搬送される人の8～9割を65歳以上の高齢者が占めています。

私たち高齢者の生活を見渡すと、重大なリスクは二つあります。一つは病気であり、もう一つは怪我です。

病気は定期的な健康診断等と、いったサポートされる環境が用意されていますが、怪我については全てが自己の行動に起因し、誰も助けてくれません。特に転倒による怪我は、病気以上に生活に支障をきたすこともあります。ここで東京消防庁のデータから得られた救急搬送(事故)の実態と特徴を列挙しましたので、今一度、足元に注意を向けてみましょう！

【統計データ抜粋】

1 転倒事故の発生場所 (割合・目安)

住宅(屋内)約6～7割、道路(屋外)約1～2割、施設その他が約1割

2 年代別の特徴

前期高齢者(65～74歳)に比べ、後期高齢者(75歳以上)の事故件数は約2倍超え

3 怪我の部位と重症度

部 位：頭部が約4割、次に顔、下肢の順

重症度：転倒者の約4割が中等(入院)以上、特に大腿骨の骨折はそのまま寝たきりになるケースがほとんど

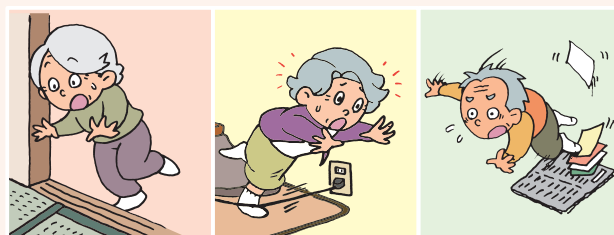
4 転倒の主な原因

筋力、体力や視力の低下衰え、薬剤服用の副作用で、低血糖、めまい等によるもの。これらの原因の複合によりバランスを崩し転倒に到った事故が多い

5 環境的要因

暗い照明や視認しにくい段差、滑りやすい靴下や履物、カーペットの端、コード類等々

まずは屋内の転倒事故防止のため、段差、照明、滑りやすい箇所などの点検から始めましょう！



適正・安全委員会

大田区からのお知らせ

暑い夏を乗り切る! シニアの健康維持

フレイルとは、体力・気力・認知機能など、からだやこころの機能が低下して要介護に陥る危険性が高まっている状態のことです。フレイル予防には「運動・栄養・社会参加」が重要です。暑さに気をつけて、毎日を活動的に過ごしましょう!

●運動

- ・散歩・ウォーキングは涼しい時間に
- ・家の中でも意識して積極的に体を動かそう

●栄養

- ・いつもの食事にたんぱく質(肉・魚・卵・乳製品・大豆製品)を追加し夏バテ防止
- ・夏野菜や果物でビタミン・ミネラルも積極的に

●社会参加

- ・グループ活動ではエアコンを上手に活用しよう
- ・電話やメールも活用して家族や友人と交流しよう

●熱中症予防

- ・家事や仕事の合間にこまめな水分補給を(1時間ごとにコップ1杯程度)
- ・吸湿性・通気性に優れた衣服で過ごそう
- ・寒暖差による体温や血圧の急な変動に注意

問合せ先: 高齢福祉課 電話03-5744-1624

事務局の移転について

「大田区公共施設等総合管理計画」に基づき、当センターの本部は令和8年12月中に(仮称)都区合同庁舎(西蒲田7-11-1)へ移転を予定しています。蒲田分室(西蒲田7-49-2)は閉鎖となり、現在の本部(仲六郷1-6-9)は(仮称)仲六郷分室として継続して利用することになります。詳細は、後日改めてお知らせします。

身だしなみセミナー開催のお知らせ

仕事でお客様と関わる時、「身だしなみ」などの第一印象はとても大切です。下記の日程で「身だしなみセミナー」を開催しますので、是非ご応募ください。

日 時: 9月10日(木)10時~11時30分

場 所: 消費者生活センター 大集会室

申込方法: いきいき人生8月号に同封されている申込チラシに会員番号・氏名をご記入の上、本部に郵送かFAX又はご持参ください。
※申込多数の場合は、抽選となります。

問 合 先: 事業部 安田 03-3739-6666

「未就業相談会」のお知らせ

今年度も、未就業相談会を3カ月に1回(5月、8月、11月、2月)実施します。

会員一人ひとりの要望を伺い、ご本人に合った就業やその他の活動機会等を提案する相談会です。資格・経験・技術を活かした就業を希望する方もお話を聞かせください。直近開催分の詳細は下記の通りです。

対 象: 申込み時点で未就業の会員

開 催 日: 8月20日(木)

相談時間: 一人30分程度

場 所: センター本部 作業室

申込方法: 電話でご予約ください。
空きがある時間をご案内します。

申込期間: 8月6日(木)9時から8月17日(月)17時まで

問合せ先・申込先: 電話03-3739-6666

今後の配分金の支払日

7月分

8月31日(月)

※就業報告書は、就業が終わり次第速やかにご提出ください。

※令和8年4月から、配分金明細書の送付が廃止となりました。会員専用WEBサイト「Smile to Smile」にてご確認ください。但し、「Smile to Smile」を登録した翌月発行分から見ることができます。過去発行分は見られませんので、お早めにご登録ください。

「スマホ使い方相談」のご案内

シルバーサロン内で実施している「スマホ使い方相談」では、スマートフォンの基本的な使い方に関する個別相談ができます。スマートフォンの使い方を楽しみながら覚えて生活をより便利にしましょう。

誰でも(会員以外もOK)、予約要らず、かつ無料で、何度でもご利用いただけますので、ぜひご活用ください。

実施日時、ご相談いただける内容等、詳細については、シルバーサロンのチラシ、当センターのHPでご確認ください。ご不明な場合は、センターまでお問い合わせください。

健康診断を受診しましょう

令和7年度に会員の皆様を対象として実施した「健康診断受診状況調査」では、受診済みと回答された方は全体の約51%でした。直近5年間の結果を見ても、回答者ベースの受診率は55%前後で推移しています。一方で、健康診断を受けたことで病気の早期発見や予防につながったという声も多く寄せられています。健康を守るためには、年に1回の受診がとても重要です。

健康診断には、大田区が実施する特定健康診査のほか、各医療機関で受けられる健診があります。ご自身の体の状態を定期的に確認することが、健康維持につながり、毎日をより豊かに過ごすことにもつながります。皆様が安心して活動を続けられるよう、積極的に健康診断を受診しましょう。